

下水・排水処理システム

水をつくる、いかす、考える。



水を自然にかえすために。

水を知り、ものを知り、システムを知る。

1946年の創業以来培ってきた

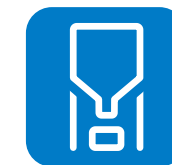
豊富な経験と実績から、水処理施設の

設計・施工・メンテナンスを一貫して行える。

それがFUSOです。

製品ラインアップ

「総合水処理企業」として、長い歴史のなかで培ってきた知識とノウハウの結晶です。
あらゆる現場のニーズに、高品質・高性能な下水・排水処理機械が応えます。



ビンラック式除塵機



連続式除塵機



走行式除塵機＋ゲート



伸縮アーム式除塵機



ベルトコンベヤ



コンベヤ・ホッパ



ホッパ



スクリーンコンベヤ



サンドクリーン®



高圧揚砂設備



沈砂分離機



ポンプゲートシステム



円形掻き寄せ機



円形掻き寄せ機



ノッチ式掻き寄せ機



FUSO FIBER



バイオダイエット®



汚泥サービスタンク



薬品溶解タンク



転倒ゲート



片開きゲート



ワイヤーロープ式ゲート



ローラーゲート



スライドゲート

生活を支える排水処理

産業排水・浸出水処理施設

産業排水処理施設
浸出水処理施設



食品加工工場等で発生する排水の処理も手がけています。

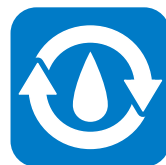
また、日々の生活で発生する廃棄物は埋立地で最終処分されますが、処分場に降った雨を適切に処理して排水するために、最終処分場浸出水処理が必要となります。処理方法としては、重金属・カルシウムの除去、生物処理、膜処理、凝集沈殿処理、砂ろ過や活性炭吸着などの高度処理、消毒処理が必要となります。また、掘削等で発生する濁水を放流する際にも処理が必要となります。



廃棄物最終処分場浸出水処理施設

めぐる水・いやす水

再生水利用施設
河川浄化施設



再生水利用施設・河川浄化施設

処理した下水は放流するだけでなく有効に活用する目的で、水洗用・融雪用・工業用・散水用など様々な用途に再利用されています。噴水やふれあい水場などの修景・親水用、ヒートアイランド対策としての打ち水利用など、人々の生活に密着した形での再利用には、更に水質にこだわった処理を行う必要があります。

また、下水の処理だけでなく公園内を流れる河川そのものを浄化し、憩いと潤いの場を提供する河川浄化も行っています。



用水設備（砂ろ過＋紫外線消毒）



河川浄化施設



下水処理場・下水道類似施設
ポンプ場・排水機場 ⇒ P3・4



産業排水処理施設
浸出水処理施設 ⇒ P5



再生水利用施設
河川浄化施設 ⇒ P5



製品ラインアップ ⇒ P6

下水処理の大切な役割

下水処理は大きく分類すると「雨水処理」と「汚水処理」の2つの機能があります。雨水処理は人々の生活を浸水被害から守るもの、汚水処理は人々の衛生的な生活を支えるものです。そのため、身近なところで様々な下水処理場やポンプ場が活躍しています。

下水処理場

汚水を処理して河川や海に放流する下水道の中核施設です。市街地での下水排除や処理のために市町村が管理する「公共下水道」や、複数の市町村にわたる区域で下水の排除・処理をする「流域下水道」があります。また、公共下水道のうち市街化区域以外に設置される「特定環境保全公共下水道」や、特定の事業者が排出する汚水を対象とした「特定公共下水道」があります。

また、処理方式も多様で標準活性汚泥法、循環式硝化脱窒法、嫌気好気活性汚泥法、嫌気無酸素好気法などの活性汚泥法や生物膜法、膜分離活性汚泥法があり、運転や維持管理のしやすさ、処理場施設面積の大きさ等に特徴が出ます。



下水処理場(公共下水道)



反応タンク設備



ゲート設備



汚泥ポンプ設備



薬品注入設備

ポンプ場・排水機場

雨水処理の中核となる施設です。長雨対応などの長期にわたる安定した排水機能の確保だけでなく、集中豪雨による突発的な降雨にも対応できるように一時貯留設備や施設能力の強化も行っています。また、小規模ながらもシステムを簡略化出来るため、建設費・工期を大幅に削減できる「ポンプゲートシステム」の採用も増えています。



雨水ポンプ場



ポンプゲートシステム

下水道類似施設

事業対象や計画人口等の規模により、下水処理場の規模を最適化する必要があります。これらには、農業振興地域を対象とした農業集落排水や指定漁港地域を対象とした漁業集落排水、下水道事業計画区域外を対象としたコミュニティプラントなどがあります。また、個別処理を対象とした合併浄化槽にも膜分離活性汚泥法を適用するなど、規模や対象に合わせた下水処理にも精通しています。



農業集落排水処理施設



漁業集落排水処理施設

汚泥処理設備

下水処理は、「汚れた水の浄化」であり、その処理によって余剰汚泥が発生します。こうした余剰汚泥は、濃縮、消化、脱水などの工程を経て安定化、減容化されます。また、汚泥減量装置「バイオダイエット®」による余剰汚泥発生の抑制や、余剰汚泥のコンポスト化にも取り組んでいます。



汚泥濃縮設備



汚泥脱水設備



汚泥減量装置「バイオダイエット®」



汚泥脱水設備

